

平成26～30年度横浜みどり税の使途について

(単位：千円)

事業名	平成26～30年度の横浜みどり税充当額
市民とともに次世代につなぐ森を育む	6,688,838
1.樹林地の確実な保全の推進	4,046,251
(1)緑地保全制度による指定の拡大・市による買取り	4,046,251
2.良好な森を育成する取組の推進	2,549,687
(2)生物多様性・安全性に配慮した森づくり	2,491,782
(3)森を育む人材の育成	57,905
3.森と市民とをつなげる取組の推進	92,900
(4)市民が森に関わるきっかけづくり	92,900
市民が身边に農を感じる場をつくる	2,071,413
1.農に親しむ取組の推進	2,071,413
(1)良好な農景観の保全	394,426
(2)農とふれあう場づくり	1,676,987
市民が実感できる緑をつくる	4,316,700
1.市民が実感できる緑を創出する取組の推進	2,128,183
(1)民有地での緑の創出	85,745
(2)公共施設・公有地での緑の創出	2,042,437
2.緑を楽しむ市民の盛り上がりを醸成する取組の推進	2,188,517
(3)市民協働による緑のまちづくり	863,866
(4)子どもを育む空間での緑の創出	36,905
(5)緑や花による魅力・賑わいの創出	1,287,746
横浜みどり税充当額計	13,076,951

横浜みどり税は横浜みどりアップ計画(平成26～30年度)事業費の一部に使われています。
記載されている額は事業費の総額ではありません。

*横浜市みどり基金について

緑の保全及び創造に資する事業の充実を図るために設置された基金で、横浜みどり税の税収相当額を積み立て一般財源との分離を図ることで、税収の使途を明らかにするとともに、年度間の財源調整を行っています。

■横浜市みどり基金のしくみ

